

勤務環境改善マネジメントシステムとは？

「自主的な勤務環境改善活動を促進するシステム」の構築

- ・各医療機関等において、「医療スタッフの安全と健康は、患者の安全と健康を守る」という共通認識の下、
- ・幅広い医療スタッフが協力し
- ・自らの医療機関等の勤務環境の現状を確認し、
- ・PDCAサイクルにより勤務環境改善を計画的に実施

■ 医療機関の勤務環境改善計画づくり

○ 「勤務環境改善計画」には、

- ・医療従事者の働き方・休み方の改善
- ・医療スタッフの健康支援
- ・働きやすさ確保のための環境整備
- ・働きがいの向上

4つの柱

などの幅広い領域から、個々の医療機関のニーズに応じた内容を位置づけることをイメージ。

勤務環境改善マネジメントシステムとは？

「改善領域（4つの柱）」とその例示

■医療従事者の働き方・休み方等（労働時間管理等）

- ・時間外労働の削減、1回あたりの最長勤務時間の削減
- ・年次有給休暇をはじめとする休暇の促進
- ・夜勤負担軽減策（夜勤帰りの早帰り等）
- ・勤務と勤務の間隔の確保
- ・ICTを活用した業務効率化、省力化
- ・医師クラーク、看護業務補助者の設置 等

■医療スタッフの健康支援（労働安全衛生）

- ・メンタルヘルス対策、腰痛・感染対策、健康チェックの実施
- ・長時間労働対策 等

■働きやすさ確保のための環境整備（ソフト面・ハード面ともに）

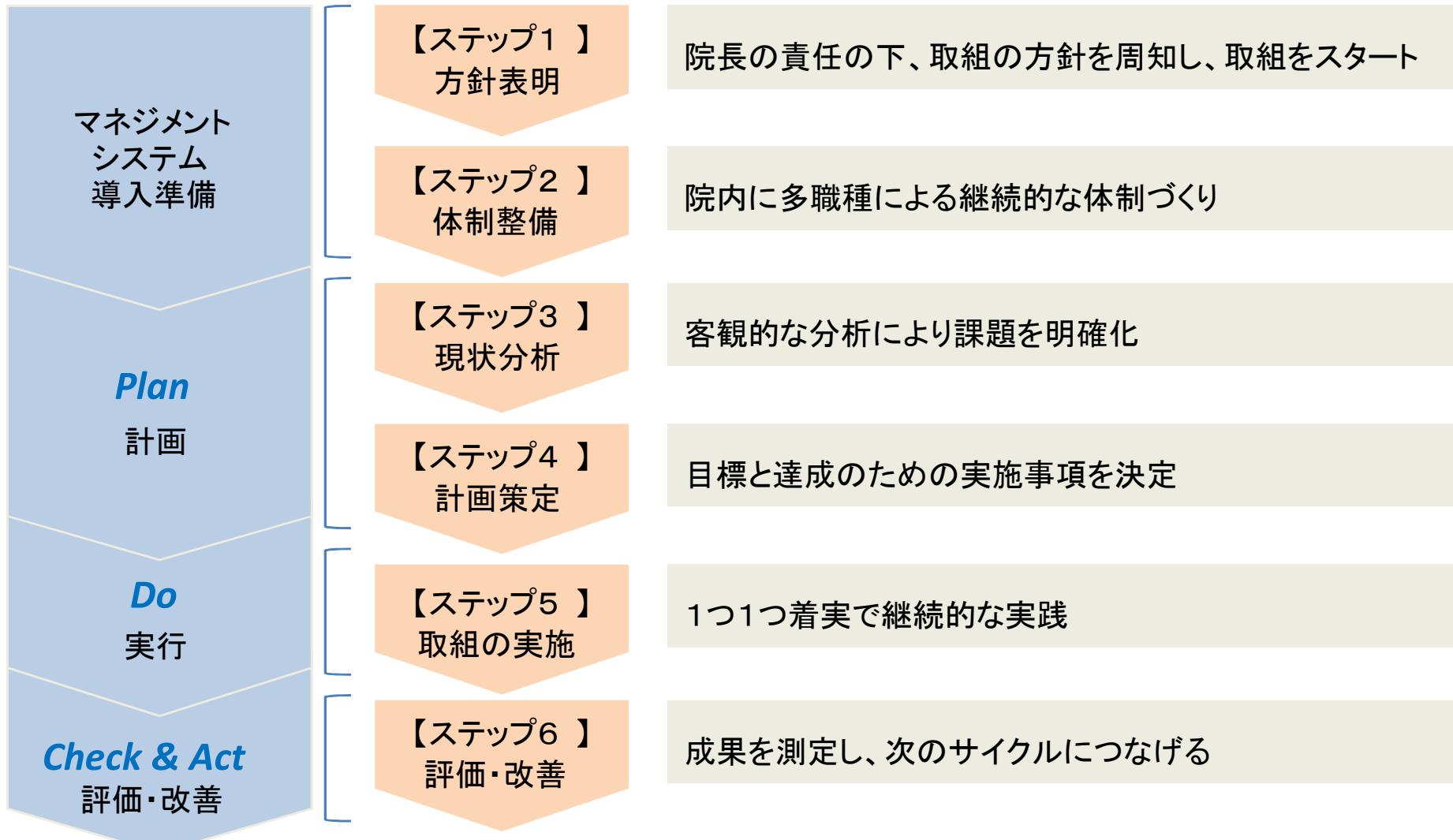
- ・院内保育所の整備、休憩スペースの設置、円滑な情報共有のためのシステム導入 等
- ・子育て・介護中の者に対する残業免除等
- ・給与制度や人事制度、患者や関係者からの暴力、職場のいじめ・ハラスメント対策の実施 等
- ・医療スタッフのキャリア形成支援等

■働きがいの向上

- ・医療スタッフの専門職としてのキャリア形成支援等
- ・産休、育休後のキャリアアップ支援 等

勤務環境改善マネジメントシステムとは？

勤務環境改善マネジメントシステムの流れ



島根県医療勤務環境改善支援センターの体制図（H27.4設置）

